

ジャカランダフェスティバル 2026

10周年、地域に根付いた「市民の祭典」へ



2026年6月14日(日)、「ジャカランダフェスティバル2026」が開催され、キャンパスは朝から多くの来場者で賑わいました。今年は10周年の節目にあたり、企画内容・規模ともに過去最大となり、大学と地域が共に育んできた10年の歩みを象徴する一日となりました。

会場には、ミニ電車の運行、動物ふれあいコーナー、パンと珈琲のマルシェ、医療系大学ならではの健康チェックブースなど、多彩な企画が並び、家族連れを中心に幅広い世代が訪れました。ステージでは市民団体や学生が出演し、午後には尺八奏者の辻本好美氏、ピアニストの広田圭美氏、2023年(第65回)日本レコード大賞新人賞を受賞した演歌歌手の木村徹二氏によ

るスペシャルコンサートが行われました。また、落語家で真打の吉原馬雀氏による寄席も人気を集めました。

今年の運営を支えたのは、休日にもかかわらず参加してくれた多くの教職員です。来場者誘導、ステージ運営、診療ブース補助、整理券配布など、さまざまな場面で教職員が力を発揮しました。普段は接点の少ない部署同士が協力し合い、一つの目標に向かって一致団結する姿が随所に見られました。参加した教職員からは「部署の垣根を越えて協働できた」「大学全体が一体となる貴重な経験だった」「初めて他部署の方と一緒に活動でき、大学の新しい一面を知ることができた」といった声が寄せられ、教職員間の交流が深まる機会にもなりました。



キャンパスに咲く「ジャカランダ」は、横須賀市景観重要樹木に指定されており、初夏の風物詩として市民に親しまれています。鹿島勇理事長

は、「10周年という節目を過去最高の動員で終えられたことは大きな成果であり、完全に市民権を得たイベントであることを改めて実感した」と述べ、地域に根付いた恒例行事として定着したことへの手応えを示しました。

次年度は新体制のもと、大学文化をさらに発展させ、地域に開かれた大学として新たな歩みを進めたいと考えています。

節目の年を華やかに彩ったフェスティバルは、地域と大学、そして教職員の絆を一層強める一日となり、次の10年へ向けた新たなスタートとなりました。



梅本俊夫名誉教授が 瑞宝中綬章を受章



2026年4月29日付で令和8年春の叙勲受章者が発表され、神奈川歯科大学元学長・梅本俊夫名誉教授が、本学における教育・研究分野にわたる永年の功績により、瑞宝中綬章を受章されました。瑞

宝章は、公務や公共的な業務に長年従事し、国や社会に対して顕著な功労を積み重ねた方に授与される勲章です。

梅本元学長は、大阪歯科大学大学院歯学研究科を修了後、大阪歯科大学歯学部助手、同助教授を経て、1984（昭和59）年に神奈川歯科大学歯学部口腔細菌学教授に着任されました。その後、学生部長、図書館長、大学院歯学研究科長および副学長の大要職を歴任し、2005（平成17）年から2008（平成20）年まで本学学長を務められました。

口腔細菌学を専門とし、長年にわたり当該分野の教育・研究に尽力されるとともに、顕著な研究業績を挙げられ、学術の発展に大きく貢献されました。また、多くの優れた人材を育成し、歯学教育の発展にも多大な寄与をされました。

このたびの栄えある受章を心よりお祝い申し上げますとともに、今後ますますの御健勝と御活躍をお祈り申し上げます。



第54回 諸霊供養の会を举行

ご献体者様への深い感謝と誓い新たに



2026年6月6日（土）、神奈川歯科大学大講堂において「第54回 諸霊供養の会」が厳かに執り行われました。

諸霊供養の会は、本学の解剖学教育に多大なご貢献を賜ったご献体者様へ深い感謝の意を捧げる、毎年恒例の大切な式典です。

式典は午前10時30分、菅原光則事務局長の「開式のこと

ば」により始まりしました。続いて、井野智副学長による献体成願者芳名の奉読、天野カオリ教授による名簿の奉納が行われ、参列者全員で黙祷を捧げました。

櫻井孝学長による「慰霊のことば」に続き、学生代表として歯学部3年生の星拓磨さんが弔辞を読み上げました。ご献体者様への感謝と学びへの決意を込めた言葉は、学生一人ひとりの胸に強く響いたのではないかと思います。

その後の献花では、学長・副学長・病院長・事務局長をはじめ、ご遺族、ご来賓、白菊会会員様、教職員、学生らが順に献花台に花を手向け、ご献体者様に心からの敬意を表しました。

式典後半では、井上大輔短期大学部学長が短期大学部における解剖学教育の意義を述べ、続いて山田良広特任教授が法医学分野から見た解剖学的重要性を語りました。最後に天野カオリ教授が挨拶を行い、ご献体者様の尊いご意思が教育の礎となっていることを改めて一同の心に刻みしました。

式は滞りなく終了し、ご献体者様のご厚志に支えられた学びを胸に、学生・教職員一同が医療人としての使命を新たにする一日となりました。

新たに5校と教育提携

このたび、明法中学・高等学校、自修館中等教育学校、倉敷高等学校、藤嶺学園藤沢中学校・高等学校、中央学院高等学校の5校と本学は教育連携に関する協定を締結いたしました。これで教育提携を結んだ中学校・高等学校は24校となりました。

本学では、探究する中高生の学会「KDU STEAM FORUM」や、医療・歯科学分野への理解を深める「KDU デンタルキャンプ」を開催し、系属校・連携校との交流を深めています。さらに、各校のご要望や状況に応じて、「中学生・高校生体験プログラム」の出張開催や文化祭への出展を行い、歯科をはじめ、歯科衛生や看護などの医療分野をより身近に感じてもらう機会を設けています。

本協定が、未来を担う中高生の成長を力強く後押しする契機となることを期待しております。



クリニカル・バイオマテリアル学分野 二瓶智太郎教授 日本歯科理工学会「学会賞」受賞

2026年4月18日(土)、東京の船堀タワーホールで開催されました第84回日本歯科理工学会学術講演会において、クリニカル・バイオマテリアル学分野教授の二瓶智太郎先生が日本歯科理工学会 学会賞を受賞されました。

この学会賞は日本歯科理工学会の学問領域における学術研究・教育活動ならびに学会活動に特に大きな貢献をなされた功績を称えたもので、二瓶先生は2024年4月20日より2026年4月18日まで学会理事長を務められ、学会を牽引してこられたことも含めての受賞となりました。二瓶先生のさらなる活躍に期待したいと思います。



左は二瓶教授、右は服部雅之日本歯科理工学会理事長

日本
歯科理工学会
学会賞

歯内療法学分野 糸永和広先生 日本歯科保存学会「認定医優秀症例発表賞」受賞

2026年6月4日(木)～6月5日(金)に神奈川県鎌倉市で開催された日本歯科保存学会2026年春季大会(第164回)において、歯内療法学分野助教の糸永和広先生が『根尖性歯周炎を有する幼若下顎第二小臼歯に再生歯内療法を行った症例』という演題で認定医優秀症例発表賞を受賞しました。

発表内容は歯髄が失活してしまった歯根未完成歯に対する再生歯内療法において非常に良好な予後を認めた症例発表になります。

再生歯内療法(Regenerative Endodontic Procedures: REP)とは根管内に出血を誘導して血餅を作り、その中の幹細胞の働きによって歯根の成長や根尖の閉鎖を促す治療方法で、従来のアペキシフィケーションと異なり、歯髄の生活反応残存や歯根の生理的な成長などが見込めます。

糸永先生は2025年に大学院を修了し、現在歯内療法学分野の助教として活躍しています。糸永先生の今後のさらなる活躍を期待しています。



認定医
優秀症例
発表賞

2025年度歯学部 ベストティーチャー賞、グッドティーチャー賞の表彰

2026年5月12日(火)の教授会で、ベストティーチャー賞、グッドティーチャー賞の表彰が行われました。2022年度より導入されたこれらの賞の目的は、学生目線での教育を行った教員を表彰し、教員の講義に対するモチベーションの向上を図るとともに、受賞した教員の講義法を他の教員と共有することで大学全体の授業力アップを目指すことにあります。なお、2025年度は5年臨床実習 Good 指導医の投票も行い、指導医のモチベーション向上につなげていく予定です。今後も学生への周知を積極的に行い、投票率を高めるとともに、神奈川歯科大学の教育の改善に取り組んでいきます。

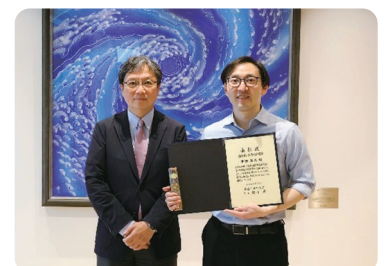
FD・SD委員会

<受賞者一覧>

ベストティーチャー賞(1名)
倉橋絢子

グッドティーチャー賞(6名)
1年 小口岳史: 歯学のための生物 / 形態学概論
2年 志賀華絵: 歯の形態学
2年 泉 雅浩: 歯科放射線学 I
3年 投票率が低いため該当者なし
4年 倉橋絢子: 総合歯科学 I (細菌)
5年 清水統太: 部分床義歯学
6年 淵田慎也: 総合歯科学 II (社会歯科)

5年臨床実習 Good 指導医
平田貴久(歯周病学)



2025 年度決算について

2025 年度決算は、2026 年 6 月 2 日（火）に監事の監査報告を受けて、6 月 10 日（水）に理事会で議決され、6 月 24 日（水）の評議員会で報告されました。

本年度は、老朽化した施設・設備を重点的に整備するための特別予算を計上したほか、医療収入の増収に伴う医療経費の増加に加え、ロシア・中東情勢を背景とした物価高の影響を大きく受ける等、主に支出面の要因で、経常収支差額は前年度か

1. 事業活動収支計算書 2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで（単位 円）

	科 目	予 算	決 算	差 異
教育活動収入の部	学生生徒等納付金	3,753,690,000	3,749,402,500	4,287,500
	手数料	45,360,000	37,532,310	7,827,690
	寄付金	12,500,000	12,744,177	△ 244,177
	経常費等補助金	647,790,000	650,135,233	△ 2,345,233
	付随事業収入	90,790,000	103,534,255	△ 12,744,255
	医療収入	3,960,040,000	4,027,746,726	△ 67,706,726
	雑収入	375,370,000	389,804,813	△ 14,434,813
	教育活動収入計	8,885,540,000	8,970,900,014	△ 85,360,014
事業活動支出の部	人件費	4,744,660,000	4,753,670,385	△ 9,010,385
	教育研究経費	3,176,104,300	3,172,227,868	3,876,432
	管理経費	1,273,859,887	1,274,906,599	△ 1,046,712
	徴収不能額等	500,000	682,021	△ 182,021
	教育活動支出計	9,195,124,187	9,201,486,873	△ 6,362,686
教育活動収支差額		△ 309,584,187	△ 230,586,859	△ 78,997,328
教育活動外収入の部	受取利息・配当金	27,010,000	27,073,796	△ 63,796
	その他の教育活動外収入	0	0	0
	教育活動外収入計	27,010,000	27,073,796	△ 63,796
教育活動外支出の部	借入金等利息	0	0	0
	その他の教育活動外支出	0	0	0
	教育活動外支出計	0	0	0
教育活動外収支差額		27,010,000	27,073,796	△ 63,796
経常収支差額		△ 282,574,187	△ 203,513,063	△ 79,061,124
特別収支の部	資産売却差額	0	0	0
	その他の特別収入	2,530,000	5,597,405	△ 3,067,405
	現物寄付	2,530,000	5,597,405	△ 3,067,405
	特別収入合計	2,530,000	5,597,405	△ 3,067,405
	資産処分差額	0	1,807,130	△ 1,807,130
事業活動収支の部	その他の特別支出合計	0	146,173,923	△ 146,173,923
	特別支出合計	0	147,981,053	△ 147,981,053
特別収支差額		2,530,000	△ 142,383,648	144,913,648
[予備費]		(87,944,187)		
		22,055,813		22,055,813
基本金組入前当年度収支差額		△ 302,100,000	△ 345,896,711	43,796,711
基本金組入額合計		△ 972,170,000	△ 938,795,620	△ 33,374,380
当年度収支差額		△ 1,274,270,000	△ 1,284,692,331	10,422,331
前年度繰越収支差額		△ 15,402,320,000	△ 15,402,315,331	△ 4,669
基本金取崩額		16,400,000	16,342,044	57,956
翌年度繰越収支差額		△ 16,660,190,000	△ 16,670,665,618	10,475,618

（参考）

事業活動収入計	8,915,080,000	9,003,571,215	△ 88,491,215
事業活動支出計	9,217,180,000	9,349,467,926	△ 132,287,926

ら引き続き支出超過となりました。

しかしながら、教育活動資金収支差額（本業である教育活動のキャッシュベースでの収支状況）は 2010 年度より 16 期連続で黒字を確保できており、引き続き健全な経営状態を維持しております。

なお、神奈川歯科大学及び神奈川歯科大学短期大学部のホームページにも事業報告や詳細な財務報告を公開しておりますので、ご覧ください。

2. 資金収支計算書 2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日まで（単位 円）

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	3,753,690,000	3,749,402,500	4,287,500
手数料収入	45,360,000	37,532,310	7,827,690
寄付金収入	12,500,000	12,744,177	△ 244,177
補助金収入	647,790,000	650,135,233	△ 2,345,233
付随事業・収益事業収入	90,790,000	103,534,255	△ 12,744,255
医療収入	3,960,040,000	4,027,746,726	△ 67,706,726
受取利息・配当金収入	27,010,000	27,073,796	△ 63,796
雑収入	375,370,000	389,804,431	△ 13,732,431
前受金収入	356,950,000	398,572,300	△ 41,622,300
その他の収入	2,196,890,000	2,203,707,779	△ 6,817,779
資金収入調整勘定	△ 990,000,000	△ 1,031,481,851	41,481,851
前年度繰越支払資金	1,764,740,000	1,764,741,325	
収入の部合計	12,241,130,000	12,332,810,981	△ 91,680,981
支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	4,836,360,000	4,842,654,093	△ 6,294,093
教育研究経費支出	2,309,404,300	2,305,934,337	3,469,963
管理経費支出	1,019,379,887	1,019,316,427	63,460
施設関係支出	480,210,000	511,064,463	△ 30,854,463
設備関係支出	599,630,000	559,743,661	39,886,339
資産運用支出	870,000	0	870,000
その他の支出	2,137,440,000	2,159,288,093	△ 21,848,093
[予備費]	(87,944,187)		
	22,055,813		22,055,813
資金支出調整勘定	△ 606,260,000	△ 816,114,538	209,854,538
翌年度繰越支払資金	1,442,040,000	1,750,924,445	△ 308,884,445
支出の部合計	12,241,130,000	12,332,810,981	△ 91,680,981

3. 貸借対照表 2026 年 3 月 31 日現在（単位 円）

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	28,283,400,551	28,403,634,593	△ 120,234,042
有形固定資産	22,812,811,533	22,862,965,993	△ 50,154,460
特定資産	5,399,578,953	5,493,143,336	△ 93,564,383
その他の固定資産	71,010,065	47,525,264	23,484,801
流動資産	2,458,224,908	2,543,751,177	△ 85,526,269
資産の部合計	30,741,625,459	30,947,385,770	△ 205,760,311
負債の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	2,112,406,788	2,258,274,475	△ 145,867,687
流動負債	1,369,867,768	1,083,863,681	286,004,087
負債の部合計	3,482,274,556	3,342,138,156	140,136,400
純資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
第 1 号基本金	43,265,016,521	42,342,562,945	922,453,576
第 3 号基本金	86,000,000	86,000,000	0
第 4 号基本金	579,000,000	579,000,000	0
翌年度繰越収支差額	△ 16,670,665,618	△ 15,402,315,331	△ 1,268,350,287
純資産の部合計	27,259,350,903	27,605,247,614	△ 345,896,711
負債及び純資産の部合計	30,741,625,459	30,947,385,770	△ 205,760,311

教学部だより

〔歯学部〕

2026 年度特待生表彰式

2026 年 4 月 30 日（木）、前年度の各学年成績優秀者が特待生として表彰され、櫻井学長より一人ひとりに賞状が手渡されました。特待生は、年間成績が特に優秀であった学生に対し奨学金として次年度の授業料が減額される制度で、学生にとって勉学の大きな励みになっています。

【特待生】

2 年：齋藤大、内藤才湊、3 年：卞雅鉉、徐宛鳳、山本翔聖、4 年：松永亜矢子、高橋英亜、香西瀬菜、5 年：小林理紗、池邊慧悟、6 年：志田英里華、吉田玲羅、伏見大貴 他 2 名



第 58 回全日本歯科学学生総合体育大会



2026 年 7 月 7 日（火）に第 58 回全日本歯科学学生総合体育大会の結団式が行われました。教職員・学生ともに同じポロシャツに身を包み、櫻井学長から激励の言葉をいただいた後、学生代表者が選手宣誓にて大会での活躍を誓いました。

7 月 31 日（金）に無事開会式が行われ、参加学生は皆健闘しました。



〔短期大学部〕

歯科衛生学科 / 就職説明会

2026 年 8 月 4 日（火）、3 年生を対象に就職説明会を行いました。歯学部同窓会の先生方のご協力のもと、28 の大学附属病院や歯科医院にご参加いただきました。当日は、院長先生や

卒業生を含む先輩歯科衛生士の皆様から、医院の紹介や魅力・歯科衛生士の勤務内容についてお話しいただきました。夏休みの就職活動に向けて意欲を高める貴重な機会となりました。



大学院だより

海上自衛隊潜水医学実験隊との連携締結

2026 年 7 月 30 日（木）、本学と海上自衛隊潜水医学実験隊は、学術研究の向上、人材の育成、そして地域医療の発展に寄与することを目的として、連携協定を締結いたしました。本学は自衛隊横須賀病院と 2021 年 3 月に連携締結し、緊密な関係を築いてきましたが、今回の潜水医学実験隊との協定により、さらなる発展的な協力体制が構築されます。具体的には、特殊

環境下（高気圧・深海など）における口腔健康管理に関する最先端の知見共有が進められます。これにより、過酷な状況下で活動する隊員の安全確保や健康維持に向けた研究に寄与できるものと思われます。さらに、医療人材の教育・交流や災害医療への多大な貢献など、多岐にわたる分野でのシナジー効果も期待され、本学は、この度の連携を機に、高度な専門医療の発展と地域社会の安全・安心な医療環境づくりに一層尽力してまいります。

歯学研究科長 半田慶介

TDH だより

就職セミナー

2026年6月26日（金）、本校3年生を対象とした就職セミナーを滝野川会館で開催しました。

当日は、学校法人神奈川歯科大学グループをはじめ、多くの歯科医院にご参加いただき、学生は希望する医院のブースを訪問し、それぞれの特徴や診療方針、働く環境などについて説明を受けました。

参加医院の中には本校卒業生の姿もあり、歯科衛生士として活躍する先輩が、自身の経験を交えながら後輩たちへ温かくアドバイスを送る場面も見られました。学生たちは、自分の将来を具体的に思い描きながら、仕事内容や教育体制、キャリア形成などについて積極的に質問し、就職への意識を一層高める機会となりました。

卒業まで残り半年。一人ひとりが自分に合った就職先と出会い、安心して歯科衛生士としての第一歩を踏み出せるよう、本校では今後も学生の就職活動を支援してまいります。



附属病院だより

地震・津波を想定した防災訓練を実施

2026年6月26日（金）、附属病院では地震および津波の発生を想定した防災訓練を実施しました。

訓練では、地震発生後に津波警報が発令されたことを想定し、館内放送と避難誘導担当者の指示に従って避難行動を行いました。1～3階にいた教職員・学生は4階へ避難し、5階以上にいた教職員・学生はその場で待機するなど、津波発生時を想定した垂直避難の手順を確認しました。

また、当日は雨天のため、予定していた起震車による地震体験訓練は中止となりましたが、参加者は避難経路や災害発生時の行動を再確認し、防災意識を高めることができました。今後も継続的に防災訓練を実施し、学生・教職員の防災意識の向上と安全確保に努めてまいります。



山本潤総看護師長が日本看護協会会長表彰を受賞

このたび、山本潤総看護師長が、公益社団法人日本看護協会より「日本看護協会会長表彰」を受賞しました。

本表彰は、日本看護協会および都道府県看護協会の活動を通じて、看護の質の向上や地域医療の発展、看護職の育成などに顕著な功績を挙げた会員に贈られる荣誉ある表彰です。

受賞者は、長年にわたり看護実践の充実と後進の育成に尽力するとともに、看護協会活動を通じて看護職の資質向上や地域医療への貢献に取り組んできました。これらの継続的な活動が高く評価され、このたびの受賞につながりました。

山本総看護師長は、「このたびの受賞は、神奈川歯科大学附属病院のスタッフをはじめ、多くの皆様の支えがあってこそのものです。心より感謝申し上げます。この受賞を励みに、今後も神奈川歯科大学附属病院の発展と地域医療への貢献を目指し、質の高い看護の提供と看護人材の育成に努めてまいります。」と、受賞の喜びと感謝、今後への抱負を語られました。



横浜クリニックだより

2026年度 第1回防災避難訓練

2026年6月12日(金)、2026年度第1回防災避難訓練を実施しました。

今回の訓練は、3階矯正科からの火災発生を想定し、16時の放送による第一報から開始しました。当日は雨天のため、裏口駐車場への避難は中止とし、自衛消防隊の指揮のもと、各階の安全な場所へ一時避難しました。その後、各担当者が被害状況や未避難者の有無などを確認し、放送の指示に従って、順次1階へ避難しました。避難後は、避難者の人数や負傷者の有無を確認し、各地区隊長から自衛消防隊長へ報告を行い、避難完了となりました。

避難訓練終了後には、消防設備業者から院内に設置されている消防設備について、消火器の設置場所や使用方法の説明を受けました。また、各受付等に設置している防犯ブザーについても、動作確認を行いました。

今回の訓練を通して、火災発生時の避難手順や役割を改めて確認するとともに、地震など、いつ起こるかわからない災害に備えることの大切さを実感し、日頃からの防災意識を高める機会となりました。



2026年度 臨床研修歯科医見学会

令和9年度臨床研修歯科医師の受け入れに向け、横浜クリニックでは2026年7月4日(土)に臨床研修歯科医師見学会を開催しました。当日は全国12大学から参加があり、多くの歯学生に本学の臨床研修プログラムへの関心を寄せていただきました。

見学会では、当クリニックの概要や臨床研修プログラム、研修体制について説明を行った後、院内見学を実施しました。参加者には各診療科や診療設備を見学していただき、研修医が日常的に行う診療の流れや指導体制について理解を深めていただけたよう、担当スタッフが案内しました。

質疑応答では、現役研修医が参加し、研修内容や症例経験、指導医との関わり、日々の学びや職場の雰囲気などについて、自身の経験を交えながら説明しました。参加者からは活発な質問が寄せられ、終始和やかな雰囲気の中で交流が行われました。

当クリニックでは、今後も充実した研修環境の整備に努め、臨床能力と豊かな人間性を備えた歯科医師の育成に取り組んでまいります。



図書館だより

図書紹介

2025年に出版され、図書館で受入した資料の中から、著者表示に本学教員の名前があった図書をピックアップしてご紹介します。ぜひご利用ください。



- ・DHが意外と知らない知識をまとめてみた：7人のエキスパートが疑問に答える／井上和編著；槻木恵一〔ほか〕著。—クインテッセンス出版, 2025. (請求記号：D.01 || D)



- ・IOSのための支台歯・窩洞形成と歯肉圧排／著星憲幸。—クインテッセンス出版, 2025. —(Quintessence of dental technology; 別冊). (請求記号：D.45 || I)



- ・必修ラスパ：看護師国試対策／井上大輔編著；鹿島勇，長谷川巖編集協力；2026. —エムスリーエデュケーション, 2025. (請求記号：492.9079 || H-26)



※ 2027も受入済です！

【2027 年度 入学試験実施一覧】

歯学部

歯学科 定員：115名 男女		
試験区分	試験日	合格発表日
総合型選抜 1 期	10/18(日)	11/2(月)
歯学教育フロンティア地域 1 期		
編入学（3 年次）1 期		
総合型選抜 2 期		
学校推薦型選抜 1 期（公募制・指定校制）		
系属校推薦 1 期	11/14(土)	12/1(火)
卒業生推薦 1 期		
帰国生 1 期		
外国人留学生 1 期		
編入学（2 年次）1 期		
編入学（3 年次）2 期	12/5(土)	12/9(水)
総合型選抜 3 期		
歯学教育フロンティア地域 2 期		
学校推薦型選抜 2 期（公募制・指定校制）		
卒業生推薦 2 期		
総合型選抜 4 期	1/9(土)	1/14(木)
学校推薦型選抜 3 期（公募制・指定校制）		
系属校推薦 2 期		
卒業生推薦 3 期		
帰国生 2 期		
外国人留学生 2 期	1/31(日)	2/6(土)
編入学（2 年次）2 期		
編入学（3 年次）3 期		
一般選抜 1 期（A 日程）		
大学入学共通テスト利用 1 期（A 日程）		
一般選抜 1 期（B 日程）	2/6(土)	2/10(水)
大学入学共通テスト利用 1 期（B 日程）		
一般選抜 2 期	2/21(日)	2/24(水)
大学入学共通テスト利用 2 期		
一般選抜 3 期	3/14(日)	3/16(火)
大学入学共通テスト利用 3 期		
特別	3/20(土)	3/23(火)
卒業生推薦 4 期		
編入学（2 年次）3 期		

※詳細はホームページをご覧ください

※学校推薦型選抜・系属校推薦・卒業生推薦は入学金を全額免除します

短期大学部

歯科衛生学科 定員：100名 男女		看護学科 定員：80名 男女	
試験区分		試験日	合格発表日
総合型選抜 1 期		9/13(日)	11/1(日)
総合型選抜 2 期		10/4(日)	
社会人選抜 1 期			11/15(日)
学校推薦型選抜 1 期 (指定校)			
学校推薦型選抜 1 期 (公募)			
学校推薦型選抜 2 期 (指定校)			
学校推薦型選抜 2 期 (公募)		12/13(日)	12/18(金)
総合型選抜 3 期		1/24(日)	1/29(金)
学校推薦型選抜 3 期 (指定校)			
学校推薦型選抜 3 期 (公募)			
総合型選抜 4 期			
社会人選抜 2 期			
一般選抜			
特待生選抜		2/11(木)	2/19(金)
総合型選抜 5 期		2/20(土)	2/26(金)
総合型選抜 6 期		3/14(日)	3/16(火)
社会人選抜 3 期			

※詳細はホームページをご覧ください

大学院

歯学研究科 定員：18名 男女		
試験区分	試験日	合格発表
1 期	12/2(水)	12/11(金) 16時 HP上
学内推薦選抜（神奈川歯科大卒）		
一般選抜、社会人特別選抜、外国人留学生選抜、特待生選抜		
2 期	2/12(金)	2/19(金) 16時 HP上
学内推薦選抜（神奈川歯科大卒）		
一般選抜、社会人特別選抜、外国人留学生選抜		

※詳細はホームページをご覧ください

【2027 年度 入試説明会・相談会一覧】

大学院

説明会場	日 程	時 間
神奈川歯科大学 キャンパスセンター	8月24日(月)	17:30
	8月31日(月)	17:30
	9月 7日(月)	17:30
横浜クリニック・横浜研修センター	8月25日(火)	17:30

※詳細はホームページをご覧ください。



大学院
入試説明会
相談会
お申込み

【2026 年度 オープンキャンパス】

オープンキャンパス【来校型】を実施します。詳しくはホームページをご覧ください。



歯大QRコード 短大QRコード

歯学部

日 程	形 式	内 容
9月 6日(日)	来校型	大学説明・施設紹介・体験実習・特別講義・入試対策 等
9月27日(日)		
11月 7日(土)		
2027年 3月21日(日)		

短期大学部

日 程	形 式	内 容
9月26日(土)	来校型	学科説明・入試情報・体験実習・施設見学 等
12月 6日(日)		
2027年 3月20日(土)		

【2026 年度横浜クリニック セミナー開催一覧】

会 場：神奈川歯科大学附属横浜研修センター 7 階大会議室

※開催日を変更または中止とさせていただく場合があります。

最新の情報は横浜クリニックホームページをご覧ください。



インプラントオープンサテライトセミナー

※ 9 月は開催なし。10 月以降の日程は調整中です。

歯科医師のための内科学 オープンセミナー

講師：栗橋 健夫 診療科教授

日程	開催時間	タイトル
9月17日(木)	18:00～	歯科医師のための感染症学 ～今さら聞けない免疫の基礎から針刺し事故対応まで
10月22日(木)	18:00～	糖尿病・甲状腺疾患と神経疾患 ～肥満を克服する！
11月26日(木)	18:00～	呼吸器疾患と腎泌尿器疾患 ～喘息は治らない！
2027年 1月21日(木)	18:00～	消化器疾患と血液疾患 ～歯科治療で注意することは？
2月18日(木)	18:00～	周産期・婦人科疾患と膠原病 ～分子標的治療の活用
3月18日(木)	18:00～	精神疾患と睡眠医学 ～ここまで解明された睡眠とは？

在宅医療技術研究会（在技研）

講師：菅 武雄 先生

日程	開催時間	研修内容	対象者
9月26日(土)	14:00～	嚥下内視鏡検査補助業務	歯科衛生士、看護師、言語聴覚士、管理栄養士 他
10月11日(日)	14:00～	嚥下内視鏡検査（初級）	歯科医師（内視鏡未経験者）
10月25日(日)	14:00～	嚥下内視鏡検査（中級）	歯科医師（初級を修了した方）
11月 7日(土)	14:00～	嚥下内視鏡検査（初級）	歯科医師（内視鏡未経験者）
12月13日(日)	14:00～	嚥下内視鏡検査（上級）	歯科医師（中級を修了した方）